

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3145595号
(U3145595)

(45) 発行日 平成20年10月16日 (2008.10.16)

(24) 登録日 平成20年9月24日 (2008.9.24)

(51) Int.Cl.

F 1

E O 3 D 9/02 (2006.01)

E O 3 D 9/02

E O 3 C 1/046 (2006.01)

E O 3 C 1/046

評価書の請求 未請求 請求項の数 5 書面 (全 4 頁)

(21) 出願番号 実願2008-4889 (U2008-4889)
(22) 出願日 平成20年6月18日 (2008.6.18)(73) 実用新案権者 503204680
株式会社ジェイ・キュー・ウェイ
東京都墨田区錦糸3丁目12番9号
(72) 考案者 沓澤 斗
東京都墨田区亀沢4-18-7

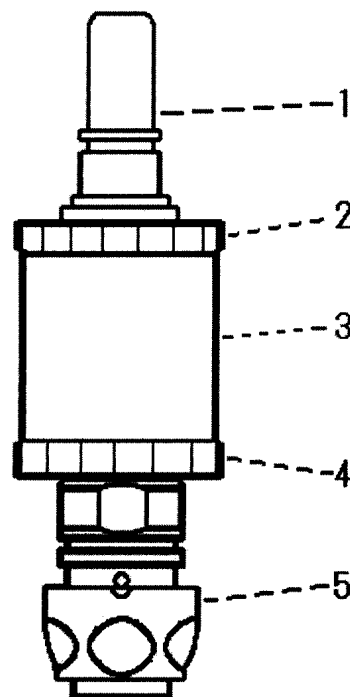
(54) 【考案の名称】 カセット式温水洗浄便座用浄水器

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】既設の温水洗浄便座及び既設の水道分岐金具を改造することなく設置できる浄水器を提供する。

【解決手段】カセット式温水洗浄便座浄水器は、既設の温水洗浄便座から給水ホースを経て水道分岐金具へと接続されている経路の中間に装着し、本体筒内に装着された交換可能な浄水カートリッジにて浄水し、上記連結部は、既設の温水洗浄便座の改造及び既設の水道分岐金具の改造を必要とせず複数個多重装着できるプラグ1及び受けカプラー5を有することを特徴とする。既設の温水洗浄便座に使用されている給水ホースのプラグと同一形状のプラグ1及び既設の水道分岐金具の受けカプラーと同一形状の受けカプラー5を用いることにより、改造を必要とせず設置できるようにしている。

【選択図】 図1



【実用新案登録請求の範囲】**【請求項 1】**

既設の温水洗浄便座から給水ホースを経て水道分岐金具へと接続されている経路の中間に装着し、本体筒内に装着された交換可能な浄水カートリッジにて浄水し、既設の温水洗浄便座の改造及び既設の水道分岐金具の改造を必要とせず装着できる事を特徴とする温水洗浄便座用浄水器。

【請求項 2】

連結部は、複数個多重装着できるプラグ及び受けカプラーを有する請求項 1 に記載の温水洗浄便座用浄水器。

【請求項 3】

交換可能な浄水カートリッジの繊維吸着素材の内部空間に濾剤を充填したことを特徴とする請求項 1 に記載のカセット式温水洗浄便座用浄水器。

【請求項 4】

交換可能な浄水カートリッジの内部空間にビタミン剤を充填し水質改善できることを特徴とする請求項 1 に記載のカセット式温水洗浄便座用浄水器。

【請求項 5】

交換可能な浄水カートリッジの内部空間に薬剤を充填し水質改善できることを特徴とする請求項 1 に記載のカセット式温水洗浄便座用浄水器。

【考案の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本考案は、健康・美容分野における温水洗浄便座に関する。

【背景技術】**【0002】**

近年、温水洗浄便座が多用されるようになってきているが、水道水の中には塩素や水が水槽から蛇口に至る長い水道管内に滞留する間に、消毒に用いた塩素が原因で、トリハロメタン等の塩素化合物が発生したり、水槽や水道管の汚れ・老朽化等が原因で、カビ臭またはカルキ臭が発生、場合によっては、細菌が発生したりするのが実情であるが、これらが含有されてる洗浄水で肛門や陰部を洗浄するものであった

【考案の開示】**【考案が解決しようとする課題】****【0003】**

従来の温水洗浄便座はその構造上、水道水を直接加熱し洗浄に使用するため、この水道水を濾過、浄水するためには温水洗浄便座ごと交換するか、水道水の経路上に浄水器を設置する必要がある、大規模な設備交換工事や水道工事を必要とする課題があった。

【0004】

本考案は、このような課題を解決するためになされたもので、簡単で、手軽に安全な洗浄水を用いて肛門、陰部の洗浄ができる浄水器を提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】**【0005】**

本考案のカセット式温水洗浄便座浄水器は、既設の温水洗浄便座から給水ホースを経て水道分岐金具へと接続されている経路の中間に装着し、本体筒内に装着された交換可能な浄水カートリッジにて浄水し、上記連結部は、既設の温水洗浄便座の改造及び既設の水道分岐金具の改造を必要とせず複数個多重装着できるプラグ及び受けカプラーを有することを特徴とする

【考案の効果】**【0006】**

請求項 1 に記載のごとく、既設の水道設備、温水洗浄便座の改造を必要としないので、手軽に設置することができ、また手軽にもとの状態に戻すことができる。また、浄水カートリッジは交換式なので、ランニングコストを低減することができる。

10

20

30

40

50

【 0 0 0 7 】

請求項 2 に記載のごとく、既設の設備と同一形状のプラグ及び受けカブラーを使用するので、既設の設備の改造を必要としない。また同一形状のプラグ及び受けカブラーを使用するので、本考案を複数装着でき、複合された効果を期待できる。

【 0 0 0 8 】

請求項 3 に記載のごとく、浄水カートリッジは交換式なので、ランニングコストを低減することができる。

【 0 0 0 9 】

請求項 4 に記載のごとく、浄水カートリッジの内部空間にビタミン剤を充填することにより、水質改善ができ、健康、美容の効果を期待できる。

10

【 0 0 1 0 】

請求項 5 に記載のごとく、浄水カートリッジの内部空間に薬剤を充填することにより、水質改善ができ、健康、美容の効果を期待できる。また期待する効果により、様々な薬剤を充填することができる。

【 考案を実施するための最良の形態 】

【 0 0 1 1 】

以下、本考案のカセット式温水洗浄便座用浄水器の実施の形態を図面を参照して説明する。

【 0 0 1 2 】

図 1 および図 2 において符号 1 は水道分岐金具への差込プラグを示し、符号 5 は温水洗浄便座に接続されている給水ホースのプラグを差し込まれるための受けカブラーを示す。このカセット式温水洗浄便座用浄水器は、上下開口の本体筒 3 と、この本体筒 3 の上部開口端に装着される上部蓋 2 と、下部開口端に装着される下部蓋 4 により構成されてる。上部蓋 2 及び下部蓋 4 の本体筒 3 との接合部には防水パッキンを有する。

20

【 0 0 1 3 】

図 3 において符号 10 は交換可能なフィルターカートリッジ 10 を示し、上部蓋 2 若しくは下部蓋 4 を開口し本体筒 3 の内部に挿入する。フィルターカートリッジ 10 はその内部に水質改善のビタミン剤を充填することができる。またフィルターカートリッジ 10 の内部にはビタミン剤以外の水質改善の薬剤を充填することができる。本体筒 3 は、内部に挿入されたフィルターカートリッジ 10 の汚れ具合と水質改善のビタミン剤及び薬剤の消耗具合をを外部から目視できるように透明であることが望ましい。また上部蓋 2、本体筒 3、下部蓋 4 は抗菌特性を備えたプラスチック材による成形品であり、利用者が工具を使用せずに内部に挿入されたフィルターカートリッジ 10 の交換ができる構造である。またこのカセット式温水洗浄便座用浄水器は、期待する効用により多重接続することができる。

30

【 図面の簡単な説明 】

【 0 0 1 4 】

【 図 1 】 本考案によるカセット式温水洗浄便座用浄水器の側面図。

【 図 2 】 本考案によるカセット式温水洗浄便座用浄水器の斜視図。

【 図 3 】 本体の構成を示す側面図。

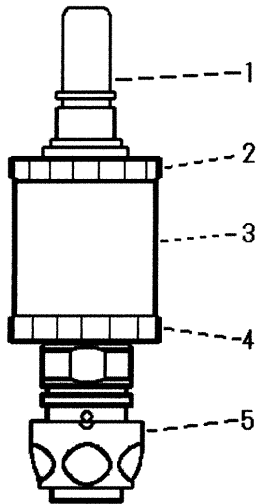
40

【 符号の説明 】

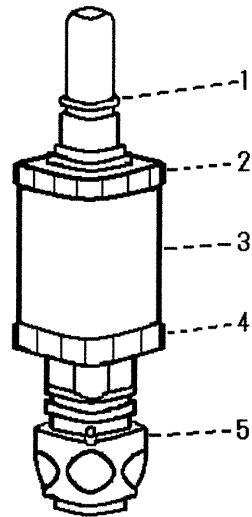
【 0 0 1 5 】

- 1 プラグ
- 2 上部蓋
- 3 本体筒
- 4 下部蓋
- 5 受けカブラー
- 10 フィルターカートリッジ

【 図 1 】



【 図 2 】



【 図 3 】

